

第一回国際シンポジウムを開催

平成27年12月12日（土）に川内北キャンパスマルチメディア棟を会場に標記シンポジウム「Creation and Future Trends in Food and Agricultural Immunology」が開催されました。海外招待講演者であるオランダ・ワゲニンゲン大学のGeert Wiegertjes先生とアメリカ・テキサスA&M大学のGregory Johnson先生をはじめとして、国内外の農学、医学、薬学および工学分野の9名の研究者が、免疫をキーワードに興味深い講演を行いました（[当日のポスター](#)をご覧ください）。大学教職員や学生を含む大勢が聴講し、質疑応答も活発でした。講演者には麻生センター長より感謝状と記念の東北大オリジナルオルゴールが贈られました。また、昼休みを利用して森永乳業（株）によるランチョンセミナーも開催されました。講演会終了後には懇親会を兼ねたネットワーキングが行われ、参加者はビール片手に議論しながら交流して大いに盛り上がりました。今後、CFAIでは第二回国際シンポジウムも企画します。皆様のご参加をお待ちしています。

なお、本シンポジウムはタカナシ乳業（株）、（株）明治、森永乳業（株）（以上50音順）、東北大学高度教養教育開発推進事業および東北大学大学院農学研究科長裁量経費の支援を受けました。



Geert Wiegertjes先生



Gregory Johnson先生



会場では活発な質疑応答が

